

特典と連動させれば撮影の
秘密が判る究極仕様!

『300<スリーハンドレッド>』



大量の映像特典の中で本作が大好きな人に是非、試していただきたいのが、“インムービー・エクスペリエンス”。リアル・コミック映画と言われた本作の映像の秘密が明らかにされています! 画質も特上です!

2012年、世界終焉! ブルーレイの高画質で
文明の終わりが実体験出来る!

『2012』



世界が崩壊していく天変地異は高画質ブルーレイですごいリアリティ! シーンによってはまるで直に目撃しているように感じられるのです! 特典映像は充実の極み。本編を観ながら撮影の裏側を知ることが出来るピクチャー・イン・ピクチャー、脱力系ゲームなど山盛り!

ジョージ・ルーカスの監督デビュー作が
豪華特典と共にブルーレイに

『THX-1138』



『スターウォーズ』のジョージ・ルーカス監督デビュー作。70年代の映画ならではのフィルムっぽさを残しつつ、無機質な未来社会の空気感が伝わってくるのはブルーレイならではの。見ものなのは特典映像。本作の原型になった実験映画や若きルーカスが参加した映像集団の興亡を追ったドキュメンタリーなど映画通必見の内容。

世界最強のCEO
鋼鉄社長アイアンマン、第2の冒険!

『アイアンマン2』



全体に柔らかい画調ですが、アイアンマンのフルメタル・ボディは、ブルーレイで観ると実体感が違います。金属の硬さが観ているだけで感じられてとっても感激。アイアンマン2のシルバーメタルのボディの重量感もなかなか。特撮の過程を知りたい方はピクチャー・イン・ピクチャーをどうぞ。特撮の事前映像を観ることが出来ます。

ビートルズのヒット曲が全編を彩る
LOVE & PEACEの伝説

『アクロス・ザ・ユニバース』



高音質&高画質で、様々なアレンジのビートルズのヒット曲とサイケデリックな色彩が爆発する映像が堪能出来るのはブルーレイだけ。野心的な企画を具体化させていく過程を追う5種のメイキングに、本編ではカットされた“アンド・アイ・ラヴ・ハー”の歌唱シーンなど特典映像は充実。劇中で印象的な6曲をダイレクト再生可能!

どこまでもクリアな映像で史上最大の
救出劇を体験せよ!

『アポロ13』



フィルムの質感を残しながら、ブルーレイならではの鮮明・緻密な映像は凄い。メーカーが本気を出して製作したブルーレイなら1995年の映画でここまで綺麗になるんです。おまけに『アポロ13』の全てが分かる2時間越えの特典映像も見ごたえ十分。

サスペンスではない悪女映画の最高峰が、
ブルーレイの超絶映像でリボーン!

『イヴの総て』



隅々までシャープになったモノクロ映像は60年以上前の作品とは思えぬ高品質。その上、特典映像も充実。製作過程を回顧するドキュメンタリーに、主演女優二人へのインタビューなど見応え充分。おまけに音声解説も二種類収録。本作を何度も観ているファンは、現役舞台女優による日本吹替で本編を観ながら、音声解説を字幕で読むのがお薦め!

異才クリストファー・ノーランが
10年以上温め続けたSFアクション

『インセプション』



SFXシーンなどここぞって時にはDVDでは太刀打ち出来ない高解像度の映像が爆発します。様々な解釈が行われている作品なだけに、二度目以降は、ブルーレイならではの本編再生中にメイキング映像が楽しめる“WBムービーツアー”機能を使っての鑑賞がお薦め。勿論、メイキング映像のみの再生も可能です。

キレイになりすぎて、アトラクションみたい?

『グーニーズ』



80年代を代表する少年大冒険活劇! 見どころはクライマックスの地下洞窟。ブルーレイの高画質でセットのすみずみまでよく判るようになりました。特に海賊船の出来はスゴイ! でもなにやら遊園地のアトラクションのように観えたり…。

究極のストーカー・サスペンスを究極画質で!

『ケープ・フィアー』



20年前の映画とは思えぬ映像は隅々までクリア。ブルーレイで観ると出演陣の演技合戦がとてもスリリングに。でもあまりにくっきりすぎてミニチュアがバレてしまうのはご愛嬌。特典は1時間30分に及ぶ回顧ドキュメンタリー他、充実の極み!

80年代風の蛍光色が鮮やかな カルト・アクション・ファンタジー

『ゴーストハンターズ』



日本での知名度はイマイチなれど、イギリスではカルトな人気を誇るジョン・カーペンター監督作品。80年代の映画ならではのちょっぴりピンクがかった色彩が21世紀に蘇える! チャイナタウンを埋める電飾も鮮やか。映像特典として収録されたジョン・カーペンターが歌う主題歌のPVはファン狂喜!

トム・クルーズの知られざる逸品。 一風変わった特典映像はファン必見。

『ザ・エージェント』



ソニーのブルーレイの特徴はフィルム感を残した画調。本作もデジタルっぽさは極力排して、映画らしい映像になっています。トム・クルーズ以下出演者が和気あいあいと思いを語る音声解説、物語の鍵になる主人公の提案書の全訳など、作品のファンなら嬉しくなる必至の特典の数々が魅力です。

これがブルース・リーのラストファイト。 特典映像と一緒にどうぞ!

『死亡遊戯』



ブルース・リーの死後、残されたフィルムでむりくり作った映画がこれ。公開当時からまるで似ていない代役や無茶な合成カットがネタにされていましたが、ブルーレイで観ると作り手の苦勞がより判ってしまいます。本ディスクの売りはブルーレイ化した香港作品5作の中で最も充実した特典映像。40分に渡る格闘シーンは見応え充分。

ブルーレイの高画質で怖さ倍増!

『シャイニング』



映画史上最も怖いホラー映画と呼ばれる『シャイニング』が豪華映像特典と共にブルーレイで復活。白い雪、真っ赤な血だけでなく、冬山の冷たい空気まで完全に再現する、この高画質。スゴイです!

16mmの自主映画でもブルーレイなら ここまでクリアな画像になるのです

『死霊のはらわた』



80年代ホラーの代表作。元々は16mmの自主映画。最近の映画のような高画質は望めませんが、それでも丁寧なレストアで細部はかなり鮮明に。特に女優のゾンビメイクは怖い反面、ちょっと笑しい(?)。本編の上映時間を越える特典映像も見ごたえあり!

男気が爆発するスーパー・ギャング映画の
傑作が高画質で復活!

『**スカーフェイス**』



アル・パチーノ主演の一大ギャング映画が堂々のブルーレイに。80年代のマイアミ暗黒街の光と闇がこってりとした鮮明画質で蘇える。回顧ドキュメンタリー、未公開カットなど充実の特典の中で楽しいのは、U-Control。パチーノが“F××K”と言った回数や撃った弾数をカウント! 何度も観ている人は試してみよう!

少年時代の思い出を描いた80年代の名作が
必見の特典映像と共にブルーレイ化!

『**スタンド・バイ・ミー**』



80年代映画を代表する名作のブルーレイの売りは、特別に撮影された音声解説。監督ロブ・ライナー、出演ウィル・ウィートン、コリー・フェルドマンが集まり、撮影当時を追想します。本作のファンなら、興味深い話ばかり聴けて、もっと映画が好きになるはず。心動かされるのはリバー・フェニックスの思い出を語るところ。

シリーズ最多の敵が登場する
三部作完結篇は驚きの高画質!

『**スパイダーマン™ 3**』



完結篇に登場する敵は3体。そのディティールはブルーレイでないと判りません。サンドマンの砂の体、ヴェノムの粘着感、グリーンゴブリンのメタリック感はブルーレイでなければ体験出来ません。監督&キャストの音声解説では驚きの事実が明かされます。何と撮影中に何度も脚本が変更されたんですって! ファン必聴です!

画面の奥で動く豆粒のようなエキストラ。
ブルーレイでしか分からない超大作の真髄!

『**スパルタカス**』



1960年代の超大作らしいこってりとした色彩は最近の映画を見慣れた人にはソフトに思えるかもしれません。でも例えばオープニングの奴隷労働のシーンの画面の奥に注目して。豆粒のようなエキストラがはっきりと観えるでしょ。DVDでは絶対に分かりません!

知る人ぞ知るファンタジーの逸品が
遂にブルーレイに!

『**ダーククリスタル**』



伝説の人形使いジム・ヘンソン&フランク・オズが才能の全てを注ぎ込んだ逸品。劇中登場するクリーチャーの細部がよく判るのはブルーレイだけ。充実の特典はいずれもファン垂涎。中でも人形の操演の模様を追うメイキングと、本編と同時に原画が見られる“ピクチャー・イン・ピクチャー”は必見!

劇場公開版に追加された25分間で、
世紀の謎の解明がより分かりやすくなった!

『**ダ・ヴィンチ・コード**』



あまりの情報量の多さによく分からないと言われた『ダ・ヴィンチ・コード』。しかし新たに追加された25分間によって、テンポが緩和され、キリストにまつわる謎が理解出来るようになりました。要所に配せられた登場人物たちの、より深く突っ込んだ人物描写など、劇場公開版(DVD版)では満足出来なかった方は再観がオススメ。

生きた伝説イーストウッドの演出法を
垣間見られるU-CONTROLは必見!

『**チェンジリング**』



カラーでありながら、モノクロを思わせる落ち着いた映像にアンジェリーナ・ジョリーの深紅の口紅が映える! ブルーレイでさらに際立つコントラストがヒロインの固い意志を見事に表現! イーストウッドの演出法を垣間見られる特典U-CONTROLはファン必見だし、舞台となるロサンゼルスは今昔比較も興味深い!

濃淡溢れるモノクロ映像の美しさが
再現されたSF映画の古典!

『**地球の静止する日**』



友好的な宇宙人を描いた初のSF映画がブルーレイで復活。明暗のコントラストを効かせたモノクロ映像の美しさはブルーレイでしか体験出来ない。製作の舞台裏だけでなく、主要スタッフの偉業を追う様々な特典映像は見ごたえ十分!

四半世紀の時を経て、
伝説の电脑世界アドベンチャー第2章の幕が開く!

『**トロン:レガシー**』



これこそ、ブルーレイで観なければ意味がない映画。物語を追うのではなく、最新CG技術で作りだされる电脑世界に身を委ねよう。シーン毎に変わる色彩の変化の美しさにはとにかく目を奪われること必至。ライトサイクルなど电脑世界でのギミックの数々を使った戦いもとってもシャープ。ブルーレイ初体験はまずこれから!

戦争冒険アクションというジャンルを築いた
名作がブルーレイに!

『**ナバロンの要塞**』



1960年代初頭、世界中に戦争冒険アクションというジャンルを流行させた金字塔が充実の極みの特典映像と共にブルーレイ化。製作の過程を検証するドキュメンタリーは2時間近いボリューム。しかも音声解説は監督のものと本作の研究家のものを2種収録。これらを全て観て聴けば、“ナバロン博士”になれます!

ブルーレイでしか判らないテキサスの夜に驚け!
驚愕の高画質ブルーレイはこれだ!

『ノーカントリー』



作品賞を始めアカデミー賞主要部門を独占したコーエン兄弟の傑作はブルーレイで観てこそ、その素晴らしさが判ります。ほどよくフィルム感を残しながら、ブルーレイならではの高解像度画質は凄い。夕刻の薄暗がりに包まれた国境の街の風情はまるでそこにいるかのようなリアリティを感じます。

シリーズ最高作の呼び声も高い第2作が
充実の特典映像と共にブルーレイ化!

『バイオハザード2 アポカリプス』



全部再生すると本編と同じぐらいの時間になる特典映像を観れば、作品の骨の髄までしゃぶり倒せます。3種類収録の音声解説は出演者が参加した俳優編は聴きもの。撮影時の苦労を面白おかしく話すミラ・ジョヴォビッチと、役作りから作品の世界観まで真面目に話すシエンナ・ギロリー。同じ俳優とは思えない差は興味津々。

今度の『バイオハザード』は『マッドマックス』だ!

『バイオハザード3』



舞台を砂漠に移し、『マッドマックス』か、『北斗の拳』の世界に突入したシリーズ第3弾。過酷なロケ現場の環境故に、主演のミラ・ジョヴォビッチの肌が荒れているのがブルーレイならよく判ってしまうのは、ご愛嬌。本編の途中で、別画面で撮影の舞台裏を観ることが出来る“ピクチャー・イン・ピクチャー”機能を搭載。

2Dブルーレイでも3Dのような奥行きを
体験出来るシリーズ第4弾!

『バイオハザード4 アフターライフ』



『アバター』で使用された3Dカメラで撮影されたシリーズ第4弾。2Dのブルーレイで観ても、その威力は実感出来ます。画面の奥行きは勿論、降りしきる水滴もあっと驚く実体感で迫ってきます。映像特典も山盛り・テンコ盛り。本編と一緒に製作の裏側が観られる“ピクチャー・イン・ピクチャー”他、ファン必見のものばかり!

かつてこれほど美しいハイランダーが
あったらどうか?

『ハイランダー／悪魔の戦士』



80年代に世界中の映画オタクがシビれたカルト剣劇がブルーレイで復活。四半世紀前の映画とは思えないクリアな映像にかつて観た人も、初めて観る人も驚愕すること必至。関係者へのインタビューをまとめた回顧ドキュメンタリー（製作はドイツ。何故かかの国では本作の人気の高いのです）と監督の音声解説は必見&必聴!

観よ、このシャープさ。ブルーレイでこそ
映える白と黒の深みある映像

『博士の異常な愛情』



巨匠スタンリー・キューブリックの初期傑作。実はブルーレイはカラー作品よりもモノクロ作品の方がスペックを活かされるのです。この意見は本作を見れば誰もが納得するはず。本作のような白と黒の美しいコントラストはDVDでは再現不可能。特典もてんこ盛り!

ビリヤード映画の最高峰がブルーレイに!
白と黒で描かれる男の熱情に酔え!

『ハスラー』



ブルーレイはモノクロ映像の美しさをも引き立たせてくれる究極の映像媒体だと判る一枚。白と黒の濃淡の違いはブルーレイでしか判らないのです。映像に負けない充実の特典は、映画に関わる全ての事柄を追ったドキュメンタリーの他、ポール・ニューマン・ファン、ビリヤード・ファンも満足させる映像が満載。一週間では観きれない!

ロック・ダンスと人権運動。これはミュージカル
仕立てのアメリカ版『三丁目の夕日』

『ヘアスプレー』



ブルーレイの標準となるスッキリクッキリの高画質。でも本ディスクのお楽しみは特典映像。監督と主演女優の音声解説や未公開シーンなど基本を押さえつつ、ミュージカル映画の定番“カラオケ機能”とダンスをマスター出来るレッスンも収録。とどめは映画を観ながらメイキングを楽しめるピクチャー・イン・ピクチャーも。

DVDとは比べものにならぬ深き闇に驚嘆しろ!

『バットマン』



モノクロ映像を思わせる独特の色彩を忠実に再現。見ものは“バットマン”を徹底的に追求した充実の特典映像。1930年代に生まれ、以来70年愛され続けるバットマンの魅力の徹底解剖や、本作の製作過程を追ったものなど特盛り状態!

ブルーレイで観直せば評価が変わる事
間違いなし! 今、再評価の時!

『バットマン&ロビン Mr.フリーズの逆襲』



オープニングから腰の抜ける超高画質。バットスーツのラバー感、Mr.フリーズのバトルスーツのメタル感、そしてポイズンアイビーの肉体のむっちり感など、画面に映るものすべての肌触りが実感出来る程。豪華絢爛で光輝く大セットにも圧倒されること間違いなし。特典映像は当然、充実。

新生バットマン第一作は特典映像が
ビックリするほど充実!

『バットマン ビギンズ』



傑作『ダークナイト』に繋がる新生バットマン・シリーズ第一部。見ものは新しいバットマン映画が生まれる過程の総てを追った豊富な特典映像。すべて観終わるには映画1本分の時間が掛かるほどのボリューム。パロディ映像は観逃さないで!

煌めく映像にただただびっくり。
物語を追うな、色彩にときめけ!

『バットマン フォーエバー』



監督とキャストが変わり、カラフルになったシリーズ第三弾。色の洪水という表現がぴったりの極彩色があなたの視覚を直撃! この映像体験、DVDには実現不可能。ブルーレイの威力を実感したい方は是非、どうぞ! 特典映像もこれまたスゴイ充実ぶり。

キャットウーマンのエナメルレザーの
ボディスーツに驚け!

『バットマン リターンズ』



より黒が強烈になったシリーズ第二作。ブルーレイはそんな黒を繊細に再現。中でもキャットウーマンのエナメルレザーのボディはスゴイ! テカる黒とはまさにこれ。観惚れてしまいます! 製作を回顧するドキュメンタリーなど特典映像は勿論、大充実!

ハリー・ポッター、遂に完結!
暗いシーンが多い映画だからこそ、ブルーレイで!

『ハリー・ポッターと死の秘宝 PART2』



ブルーレイとDVDの根本的な差は、黒の再現にあります。DVDだと夜のシーンは黒がつぶれて、ベタツとした感じになりますが、ブルーレイは闇に濃淡が出ます。『ハリー・ポッター』シリーズのように暗いシーンが多い映画だと差は歴然。DVDで観た人は観直してください。これまで知らなかったハリーの世界が発見出来ます!

完璧なレストアによって超美しい画質で
蘇った鬼才コーエン兄弟のカルトムービー!

『ビッグ・リボウスキ』



ロサンゼルス陽光を自然に再現した高画質映像の中で展開するゆる〜いユーモア満載のハードボイルド・コメディ。ピンと来ない人はまったくピンと来ない作品ですが、熱狂的なファンが存在するのです。そんなファンの姿を追った特典映像は必見!

70年最高の“走る男”が超高画質で蘇える!

『フレンチ・コネクション2』



南仏マルセイユの春の陽光、ジーン・ハックマンが着るアロハ・シャツの色など画面に映るものすべてを鮮明に再現する、これぞ、ブルーレイ。特典映像には本作の監督ジョン・フランケンハイマーの業績を追ったドキュメンタリーを収録。映画ファンは必見!

マイアミの夜の色彩に驚く、大型刑事アクション!

『マイアミバイス』



何よりも驚くのはマイアミの夜。きらめくネオンの輝き、ただの闇ではない独特の色合いをかし出し出す夜空はブルーレイでなければ再現不可能。鑑賞時は物語だけでなく、背景にも注意して。そうすればブルーレイ=高画質ということが実感出来ます。出演陣の本気の役作りを追ったドキュメンタリーなど特典映像は見もの。

大容量ブルーレイの特色を生かした
テンコ盛りの特典映像に圧倒されろ!

『マトリックス』



DVD普及の原動力になった作品なだけに、ブルーレイ盤も凄い。大容量のブルーレイの特色を生かして、本編を見ながらアクセス出来る様々な特典を用意。勿論、これまでの特典も完全装備。おまけに映像がとんでもなく綺麗。マトリックスのイメージカラー“緑”の鮮やかさにはびっくり!

笑え、歌え! ブルーレイの容量を最大限に
いかしたテンコ盛りの特典映像!

『マンマ・ミーア!』



ブルーレイの楽しみの一つは特典映像。本盤の特典は充実の限り。メイキング・ドキュメンタリーの他、名女優メルル・ストリープのNG集、アマンダ・セイフライド嬢のミュージック・クリップなどテンコ盛り。その上カラオケ機能まで。さあ、スターと一緒に歌おう!

トム・クルーズの看板シリーズ第一弾が
特典満載のブルーレイに!

『ミッション:インポッシブル』



初期の仕様のブルーレイなので、映像の美麗さでは最新のものには及びませんが、それでもDVDと比べるとまるで別物。エッジの効いたシャープな映像と鮮やかな色彩はさすがHD。DVDには未収録だった約50分の特典映像(主にメイキング)が楽しめますが、一部の特典には日本語字幕なし。ご了承ください。

シリーズ中最もアクションが派手な 第二作を高画質のブルーレイで

『M:I:II』



シリーズで最もアクションが派手な作品なだけに、色使いもホット。どのシーンも晴れやかな映像が炸裂。特に燃え上がる炎のオレンジはさながらアニメのよう。メイキングを始めとする充実の特典映像の中でも必見は、あるイベント用に編集された二種類の『トム・クルーズ名場面集』（ちなみに一作目にも収録されています）。

名職人J・J・エイブラムスが監督した シリーズ第三弾

『M:I:III』



第三作の特徴は、オリジナルの『スパイ大作戦』のテイストを蘇らせたこと。過去二作以上にチームプレイに重点が置かれています。ブルーレイならではの見どころは色使い。クリアでシャープだった過去二作と違い、ザラザラした画調に注目してください。特典はクルーズと監督の音声解説。

ブルーレイで蘇える 伝説のマペット・マスターの神業！

『ラビリンス 魔王の迷宮』



マペットの創始者ジム・ヘンソンが作り上げた80年代を代表するファンタジー。本編と一緒に製作過程を観ることが出来る“ピクチャー・イン・ピクチャー”を初め、特典の充実の極み。これ一枚でヘンソンの偉業のすべてを知ることが出来ます。ブルーレイで観ると、悪役のデヴィッド・ボウイの股間の膨らみが目立つのが可笑しいです。

ブルーレイで観なければ意味がない、 伝説のロック・ミュージカル！

『レント』



初期のブルーレイでありながら、DVDとは比べ物にならない高画質＆高音質。DVDだと黒がつぶれてベタツとしてしまう夜のシーンもブルーレイなら画面の奥までシャープ。ミュージカルで一番重要な音質もブルーレイならではのミキシング・ルームから“蔵出し一番”の音でとってもクリア。特典映像はファン必見！

80年代の女性のための冒険映画が 鮮やかな映像で蘇える！

『ロマンシング・ストーン 秘宝の谷』



勇壮なテーマ曲が轟くオープニングから80年代半ばの映画とは思えぬ鮮やかな色彩で蘇える女性のためのロマンチック・アドベンチャー。公開時、話題になった主演キャサリン・ターナーの豊かな太股がすごい肉感であなたに迫る。非業の死を遂げた本作の女性脚本家を称えるドキュメンタリーなど充実の特典映像も見もの！

ボディの輝きとエンジンの響き！
ブルーレイで初めて分かるカスタムカーの真髄！
『ワイルド・スピードX2』



高画質・高音質に加え、充実の特典映像が売りのブルーレイ『ワイルド・スピード』シリーズの中であって、特にオススメが本盤。カスタムカーのメタリックなボディの実体感に「ウォ!」と感嘆。車種毎のエンジン音が聴き分けられる高音質もこれまた凄い!